



交通安全協会 会報

安全運転に
努めましょう

VOL. 56 2013 8.1

発行所

一般社団法人 松江市交通安全協会
松江市袖師町5-10 (松江警察署内)
TEL24-8782 (FAX兼用)

ホームページ [松江市安協](#) [検索](#)



一般社団法人への移行のご挨拶

(一社)松江市交通安全協会
会長 三島 進

社団法人松江地区交通安全協会が、一般社団法人松江市交通安全協会としてつつがなく移行できましたことは、誠に慶びに堪えないところであります。

当協会は、昭和29年7月、地域の自動車所有(使用)者を会員として松江・八束交通安全協会が発足したのが始まりでありました。

一方、昭和33年頃から、激増する運転者も自らの技術や知識の向上をはかり交通事故を防止しようとする活動組織が各地で生まれはじめ、昭和37年に松江・八束運転者会連合会が発足しましたが、両者は目的が同じであることから、昭和45年10月、発展的合併により民間の中核団体として再出発したのであります。

当時の交通環境は、市民の交通安全に関する関心が極めて低く、しかも道路や交通安全施設も未整備であり、多くの交通関係者の間に交通道德の普及浸透を図り、交通事故を防止することが急務であるとの機運が高まり、その発足を見たのであります。

その後、運転免許人口及び車両保有台数の増大、道路交通網の発達による本格的な車社会の到来等交通環境の変化に対応すべく、体制の整備と組織の活性化に努めるとともに、関係機関、団体と綿密な連携を保ちながら、交通安全に関する民間組織の

リーダーとして活動し、安全で快適な車社会の実現に向け一丸となって努力してまいりました。

このような中で、平成20年12月、公益法人制度改革関連三法が施行され、一般社団法人への移行申請をすることとなりました。そして、本年3月、県知事から一般社団法人として認可され、本年4月1日から一般社団法人松江市交通安全協会として新たに発足したわけでありました。

これも偏に、関係機関、団体の皆様のご指導・ご支援の賜物と深く感謝を申し上げる次第であります。

松江市内の交通事故死傷者数は、昨年に比べ増加傾向にあり、依然として市民の安心・安全にとって大きな脅威となっております。

当協会を取り巻く情勢は、きわめて厳しいものがありますが、一般社団法人への移行を契機として決意を新たに、諸先輩が残された伝統と実績をさらに充実・発展させ、安全で安心できる交通社会の実現に取り組んでまいり所存であります。

結びに、松江市、松江警察署並びに関係機関団体の皆様の一層のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



平成25年度

(一社)松江市交通安全協会定時総会の開催

～平成24年度
決算を可決～

6月21日(金)、松江市西嫁島「ホテル穴道湖」において、正会員302名中261名(含む委任状)が出席し、平成25年度一般社団法人松江市交通安全協会の定時総会を開催致しました。

総会は、会長三島進から「依然として高齢者の交通事故が増加傾向にあり、地域をあげて交通事故防止に取り組み、安全・安心で快適な交通社会の実現を図りたい」旨の挨拶に続いて

●松江市長(代理 松江市防災安全部長) 小川 真 氏 ●松江警察署長 石倉 繁樹 氏がそれぞれ祝辞を述べられました。

早速、三島会長が議長に就任し、平成24年度事業報告に続き、平成24年度収支決算書・財産目録・貸借対照表及び監査報告について審議をしましたが、異議なく承認可決されました。

その後、事務局から ○平成25年度事業計画 ○平成25年度予算 ○公益目的財産額の確定及び公益目的支出計画について報告をしました。引き続き「宣言(案)」として



飲酒運転根絶作戦表彰



宣言(案)朗読

- 1 子供と高齢者に対する思いやりのある運転に努めます。
- 2 「飲んだら乗らない」「乗るなら飲まない」「乗るなら飲ませない」の三ない運動を推進し、飲酒運転を根絶します。
- 3 車に乗る時は、全ての座席のシートベルト・チャイルドシートを正しく着用し、安全な速度での運転に努めます。
- 4 自転車に乗る時もルールとマナーを守って安全な走行に努めます。
- 5 夜間外出する時は、夜光反射材を有効活用します。

の5項目を山本マツ子理事の朗読で提案され、満場一致で採択されました。



～事故ゼロの街「まつえ」を目指して～

松江警察署長 石倉 繁 樹



皆様方には、平素、地域の交通問題をはじめ、警察行政各般にわたり格別のご理解とご支援を賜っておりますことに対し厚くお礼申し上げます。

今年は、60年ぶりの出雲大社の「平成の大遷宮」により、多くの観光客が島根県を訪れています。

また、だんだん道路や高速道路尾道松江線の開通により、県外車両や大型車両が多数松江市内に入り込むなど、市内の交通環境は著しく変化しています。

こうした情勢を受け、松江市内の人身交通事故の件数は前年比で若干増加しているほか、従来から言われております「夜間・国道・高齢者」という特徴をもつ悲惨な交通死亡事故も後を絶ちません。

交通事故は身近な問題であるだけでなく、一度起きてしまうとその本人はもとより、家族までも不幸にしてしまうものであります。

この悲惨な交通事故を一件でも無くしていくためには、まず住民の皆様一人ひとりが交通安全について関心を持ち、自分のこととして考えることによって、初めて他人に対してもやさしい運転ができ、この松江市内から悲惨な交通事故が徐々に減っていくものと考えます。

警察としましては、こうした交通死亡事故などの重大事故を防止していくために、交通指導取締りを中心とした街頭活動を継続的に行っておりますが、目標に掲げております「事故ゼロの街『まつえ』」を実現させるためには、我々警察のみでは達成できません。

やはり、安全協会会員をはじめ市民の皆様方が交通安全の推進者として交通安全思想の普及や、地域に根ざした地道な啓発活動が不可欠になってくるのです。

引き続き皆様方には、事故実態や特徴を踏まえた積極的な諸活動をお願い申し上げます。

最後に、松江市交通安全協会の益々のご発展と、会員皆様方のご健勝をご祈念申し上げるとともに、貴協会の活動が一層地域に浸透し、松江市内から悲惨な交通事故が一件でも減少することを期待いたします。

ショッピングセンターにおける交通安全啓発活動

春の全国交通安全運動の周知徹底を図るため、より多くの人が入り出りする市内の大型ショッピングセンターを利用し、安全運動の重点に沿った参加・体験型のイベントを行いました。



この会場では、交通安全体験コーナーとして、信号機を使用した横断体験コーナー等で親子が沢山参加し安全な渡り方など学びました。

はつらつモデル地区指定式 →生馬地区

高齢者の交通事故防止対策事業として、交通安全協会と警察では、高齢者率の高い生馬地区を指定し、4月10日（水）、生馬公民館において松尾生馬公民館長へ「指定書」が交付されました。生馬地区では今後1年間、各種交通ボランティアと協力し、地域全体で積極的な高齢者に対する交通事故防止対策が展開される予定です。



寄付金の贈呈

5月21日（火）、島根県トラック協会松江支部から松江市交通安全協会に寄付金の贈呈がありました。

この寄付金は、不慮の交通事故により大切な親御さんを失われた家庭のお子様立派な社会人として成長されることを願い贈呈されたもので、松江市交通安全協会では、毎年、交通遺児の皆様方に対して、激励金を贈呈させていただいています。



春の全国交通安全運動における広報検問

春の全国交通安全運動期間中の4月8日(月)、国際交流員4名を「交通安全大使」に任命し、みこびー君に警察、安全協会等関係機関から40名が参加し、松江宍道湖湖畔駐車場(とるば)において通行する車両の運転者に対し、チラシや啓発品を配布し、交通安全と事故防止を呼びかけました。



～「春の全国交通安全運動」広報活動～



～国際交流員4名を「交通安全大使」に任命し広報活動～

諸活動

松江市交通安全ウォークラリー大会の開催

4月14日(日)、春の全国交通安全運動の一環として、松江市白潟公園を主会場に第27回松江市交通安全ウォークラリー大会を開催しました。

当日は、好天に恵まれ参加した親子51チーム190名が「あっぱれ君」「みこびー君」が見守る中、白潟公園をスタートし山陰合同銀行本店ビル、白潟天満宮、宍道湖湖岸約2キロを散策しながら、各チェックポイントにおいて交通安全クイズに挑戦する一方、会場では「白バイ・パトカー試乗」また「交通安全ビンゴゲーム」では、交通標識について遊びながら理解を深めることができました。



新入学児童と幼児に交通安全用品贈呈

当協会では、新入学児童や幼児を交通事故から守るため、毎年、夜光反射材付き交通安全用品を各小学校、幼稚園及び保育所に贈呈しています。

今年も、各地区交通安全協会長から各小学校、幼稚園・保育所にお渡し致しました。



交通死亡事故多発警報に伴う広報検問の実施

5月に入り島根県内で交通死亡事故が多発し、島根県知事から「交通死亡事故多発警報」が発令されたことから、5月20日(月)、警察署、松江市、交通安全協会等30名が松江宍道湖湖畔駐車場(とるば)において通行するドライバーに対し、チラシや啓発品を配布し、交通安全と事故防止を呼びかけました。



収支決算書総括表 平成24年4月1日から平成25年3月31日まで (単位:円)

科 目	合計	一般会計	特別会計
【収入の部】			
基本財産運用収入	2,268	2,268	0
補助金等収入	198,000	198,000	0
会費収入	33,983,550	33,983,550	0
寄付金収入	313,658	313,658	0
委託料収入	3,200,000	0	3,200,000
事業収入	1,391,500	0	1,391,500
売上収入	2,979,382	0	2,979,382
手数料収入	66,600	0	66,600
雑収入	403,181	403,140	41
当期収入合計(A)	42,538,139	34,900,616	7,637,523
【支出の部】			
事業費	32,628,434	28,436,598	4,191,836
管理費	9,092,602	9,092,602	0
公課費	0	0	0
売上原価(仕入)	3,308,830	0	3,308,830
事業活動支出計	45,029,866	37,529,200	7,500,666
事業活動収支差額(A)	△ 2,491,727	△ 2,628,584	136,857
特定預金取崩収入	2,271,635	2,271,635	0
活動収入計	2,271,635	2,271,635	0
固定資産取得支出	271,635	271,635	0
特定預金支出	780,405	780,405	0
活動支出計	1,052,040	1,052,040	0
活動収支差額(C)	1,219,595	1,219,595	0
当期収支差額(A)+(C)	△ 1,272,132	△ 1,408,989	136,857
前期繰越収支差額	4,112,811	5,796,889	△ 1,684,078
次期繰越収支差額	2,840,679	4,387,900	△ 1,547,221

平成25年度予算書 平成25年4月1日から平成26年3月31日まで (単位:円)

科 目	実施事業等会計	その他会計	法人会計	予算額合計
I一般正味財産増減の部				
1.経常増減の部				
(1)経常収益	0	0	2,000	2,000
基本財産運用益	0	0	2,000	2,000
受取会費(小計)	0	0	33,200,000	33,200,000
普通会費	0	0	29,000,000	29,000,000
特別会費	0	0	4,200,000	4,200,000
事業収益(小計)	270,000	7,437,000	0	7,707,000
幹旋物資売上収益	0	3,000,000	0	3,000,000
証紙売捌手数料収益	0	1,300,000	0	1,300,000
免許事務委託料収益	0	1,092,000	0	1,092,000
安管事務委託料収益	0	2,000,000	0	2,000,000
写真代バスカード手数料	0	45,000	0	45,000
チャイルドシート貸出し手数料	200,000	0	0	200,000
手数料(自転車教室)	70,000	0	0	70,000
受け取り補助金・助成金	150,000	0	0	150,000
受取寄付金	0	0	250,000	250,000
雑収益	0	100	4,000	4,100
経常収益計	420,000	7,437,100	33,456,000	41,313,100
(2)事業活動支出(小計)	0	5,858,022	0	5,858,022
商品仕入れ高	0	2,400,000	0	2,400,000
事業費	26,700,000	3,458,022	0	30,158,022
管理費	0	0	8,755,078	8,755,078
経常費用計	26,700,000	5,858,022	8,755,078	41,313,100
当期経常増減額	△ 26,280,000	1,579,078	24,700,922	0
当期一般正味財産増減額	△ 26,280,000	1,579,078	24,700,922	0

平成25年度行事予定

行 事 名	実施日時(期間)	場 所	備 考
無事故・無違反推進月間	8月1日～9月30日	各地区安全協会	施策報告
優良運転者表彰	8月1日～9月中旬	松江市安協事務局	10年表彰
松江市白鳥クラブへ助成金贈呈	8月	松江市安協事務局	
高齢者の主張松江地区大会	8月27日(火)	松江警察署	川津・持田・白湯・雑賀・美保関・八雲
高齢者の主張島根県大会	9月5日(木)	松江市総合福祉センター	地区大会で最優秀者の方
秋の全国交通安全運動	9月21日～9月30日	各地区交通安全協会	9月24日一斉街頭活動
高齢者の交通事故防止運動	10月11日～10月30日	各地区交通安全協会	島根県
交通安全シルバー自転車県大会	10月18日(金)	松江市総合体育館	島根県
交通安全子供自転車松江市大会	10月26日(土)	鹿島総合体育館	附属・母衣・古志原・来待・竹矢
第49回交通安全県民大会	11月7日(木)	島根県民会館	20・30・40年・銅賞・管区表彰
松江市交通安全総決起大会	11月15日(金)	鹿島文化会館	動員300名
飲酒運転根絶作戦	12月1日～1月31日	各地区交通安全協会	施策報告
年末年始の交通事故防止運動	12月20日～1月9日	各地区交通安全協会	島根県
広報紙「会報」57号発行	1月中旬	松江市内全戸	63,000部発行
第54回交通安全国民運動中央大会	1月中旬	東京日比谷公会堂	銀章・金章表彰
2014入学おめでとう大会支援	2月上旬	県民会館	小学新1年生対象
交通遺児への激励金贈呈	3月下旬	松江警察署	
新入学児童・幼児への交通安全グッズ贈呈	3月下旬	各小学校・幼稚園・保育所	